

高齢者向け音楽ワークショップの検証 公開報告会

日時 平成31年3月14日(木)

16:00~17:30 15:30受付

会場 東京文化会館 大会議室[4階]

定員 45名(事前申込制、先着順)

東京文化会館では、年齢や障害、社会的ハンディキャップのあるなしにかかわらず、あらゆる人々に音楽鑑賞や音楽創造体験の機会を提供するとともに、多くの人々が新たな文化創造に主体的に関わる環境を整えることを目的とした様々な社会包摂的活動に取り組んでいます。近年では、「創造性」「協調性」「参加性」を重視する音楽ワークショップを都内の高齢者施設や社会福祉施設等において実施してまいりました。

高齢者向け音楽ワークショップのニーズ増加に伴い、より充実したプログラムの実施を目指し、今年度はプログラムづくりに関わる具体的な手法やプログラムの独自性の検討に取り組みました。

[内容]

- 事業目的および概要報告
- 音楽ワークショップ手法「音の砂場」
- 日下菜穂子氏による基調講話「アートと高齢(仮題)」と考察
- ワークショップ実践者および施設担当者によるクロストーク

2018年12月から2019年2月にかけて都内2施設において全10回の高齢者向け音楽ワークショップを実施しました。高齢心理学等を専門とする研究者、日下菜穂子氏(同志社女子大学教授)と連携し、その活動内容を

- ① 高齢者の音楽ワークショップ活動を介したコミュニケーション
- ② 高齢者が主体となる音楽ワークショップのプログラムデザインの視点から、実践内容の考察および検討を行います。

[登壇者]

日下菜穂子(同志社女子大学)

鈴木潤(ピアノ、鍵盤ハーモニカ、キーボード/京都女子大学)

野崎建治郎(社会福祉法人足立邦栄会)

大須賀豊(台東区立高齢者在宅サービスセンターあさくさ)

磯野恵美、坂本夏樹、野口綾子、松井千恵子、吉澤延隆

(東京文化会館ワークショップ・リーダー)

(ほか)

[お申込み/お問合せ]

お名前、ご所属、連絡先、人数をご明記のうえ、

メールにてお申込みください。(定員45名、先着順)

東京文化会館 事業係 杉山幸代

Email y-sugiyama@t-bunka.jp

Tel 03-3828-2111

主催：東京都/東京文化会館・アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会

一般財団法人地域創造

研究協力：同志社女子大学

実施協力 社会福祉法人足立邦栄会、台東区立高齢者在宅サービスセンターあさくさ